

鳥飼地域のまちづくり検討の基本的な考え方（まとめ）

鳥飼地域は人口減少、少子高齢化が顕著な状況、将来人口推計でも著しく進展する見込み。様々な行政課題に直面することが想定

都市機能や居住を誘導し、持続可能で安全安心して暮らせるまちづくりを推進していく立地適正化計画の考え方を基にまちづくりを検討する必要

さらに、立地適正化計画では、近年頻発・激甚化する自然災害への対応として、災害リスクを踏まえたまちづくりが求められている

鳥飼地域は、ほぼ全域が洪水被害想定区域

まず人の命を守る「防災」を確保するため、「高台づくり」と「高台のネットワーク化」を目指す

上記をベースに、「少子高齢化」、「道路・交通」、「コミュニティ」、「にぎわい」の取組について 検討し、まちづくりの基本方針である鳥飼グランドデザインに反映